

二〇二六年度入学試験

試験問題

国語

注 意

- 一. 開始のチャイムが鳴るまで開いてはいけません。
 - 二. 受験番号を解答用紙の三か所に書き、答えはすべて**解答用紙**に書きなさい。
 - 三. 問題は 1 から 5 までで、七ページにわたって印刷してあります。
 - 四. 終了のチャイムが鳴ったら、すぐに筆記用具を置きなさい。
- なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。

1

次の①～⑧の傍線部分について、漢字は読みをひらがなで書き、ひらがなは漢字に直しなさい。

- ① 欠陥が如実に現れる。
- ② 朝食の支度をする。
- ③ 気分が和らぐ。
- ④ 彼はチームの要だ。
- ⑤ 長いろうかを歩く。
- ⑥ 新入社員のかんげいかいを催す。
- ⑦ 演技がえんじゅくの境地に至る。
- ⑧ 職務を最後まですいこうする。

2

別紙1の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

問1 傍線部分(1)「過ぎ」と活用の種類が同じものはどれか。適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア ホームランを打つ。

イ 我が家に友人が来た。

ウ 朝早く起きる。

エ 夜遅くまで勉強した。

問2 傍線部分(2)「そんなさやかな希望」とあるが、それはどのような希望か。本文から十字以内で抜き出しなさい。

問3 傍線部分(3)「相手が悪かった」とあるが、それはどういうことか。具体的に四十字以内で説明しなさい。

問4 傍線部分(4)「これまでにない緊張感がグラウンドを覆い始めていた」とあるが、その理由を二十五字以内で書きなさい。

問5 文中の①④に当てはまる言葉をそれぞれ次のア～オから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア くつきりと

イ あつさと

ウ じわじわと

エ ぼそりと

オ はきはきと

問6 傍線部分(5)「今日いちばんのピッチャーの雄叫びを背に受けながら」とあるが、この時のピッチャーの気持ちを説明したものとして適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 相手が思ったより弱すぎるので余裕を感じ、相手をばかにする気持ち。

イ 思ったより苦戦しているので、大声を上げて皆を勇気付けたい気持ち。

ウ ピンチを三振で切り抜けることができたので、興奮してうれしい気持ち。

エ 自分は甲子園経験者なのに、格下の相手に攻め込まれて情けない気持ち。

3

別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

問1 傍線部分(1)「何もしないでただ横にいる」とあるが、本文ではどういう意味で使われているか。適当でないものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 関心を持って見守っているという意味。
- イ アドバイスをせずひたすら聴くという意味。
- ウ 話しやすいように問いかけるという意味。
- エ 相手から言葉が漏れるのをただ待つという意味。

問2 傍線部分(2)「じっと聴くのがむずかしいのには、いくつか理由がある」とあるが、「じっと聴くのがむずかしい」理由として適当でないものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 受け入れられる確信がないと、他人に話そうとしないものだから。
- イ 苦しみや鬱ぎの理由を問うても、答えを返すことができないから。
- ウ ほんとうに苦しい時には人は話さず、断片的な語りになるから。
- エ 家族であれば、話さなくても分かるだろうと思っているから。

問3 傍線部分(3)「聴くだけ、言葉を受けとめるだけということが意味をもつ」とあるが、このことが話す側にとってどのような意味をもつか。本文の言葉を使って六十字以内で説明しなさい。

問4 傍線部分(4)「経」と同じ総画数の漢字はどれか。行書で書かれた次のア～エの漢字から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア

イ

ウ

エ

愛 課 柵 混

問5 傍線部分(5)「誘い水」とあるが、この語句の意味として適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア あることを引き出すきっかけを作るためのもの。
- イ あることを推測して断定するためのもの。
- ウ 相手を導いて同じ方向に向けようとするもの。
- エ 相手を迷わせるために問いかけるもの。

4

次の漢詩を読んで、あとの各問いに答えなさい。

清風吹枕席 ※
白露湿衣裳
好是相親夜
漏遲天氣 A

清風 枕席を吹き
白露 衣裳を湿す
好し是れ 相い親しむの夜
漏遅く 天氣 A し

(白居易「涼夜有懷」による)

注(※) 枕席||枕と布団

白露||きらきら輝く露

好是||ちようど、まさに

漏||時刻

問1 右の漢詩の形式として適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 五言絶句 イ 五言律詩 ウ 七言絶句 エ 七言律詩

問2 傍線部分「清風吹枕席」に「清風枕席を吹き」と読むことができるように返り点を付けたものはどれか。適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 清風吹_レ枕席 イ 清風吹_レ枕席 ウ 清風吹_レ枕席 エ 清風吹_二枕席_一

問3 Aに入る漢字として適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 暑 イ 寒 ウ 暖 エ 涼

問4 この詩の情景として適当なものを次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

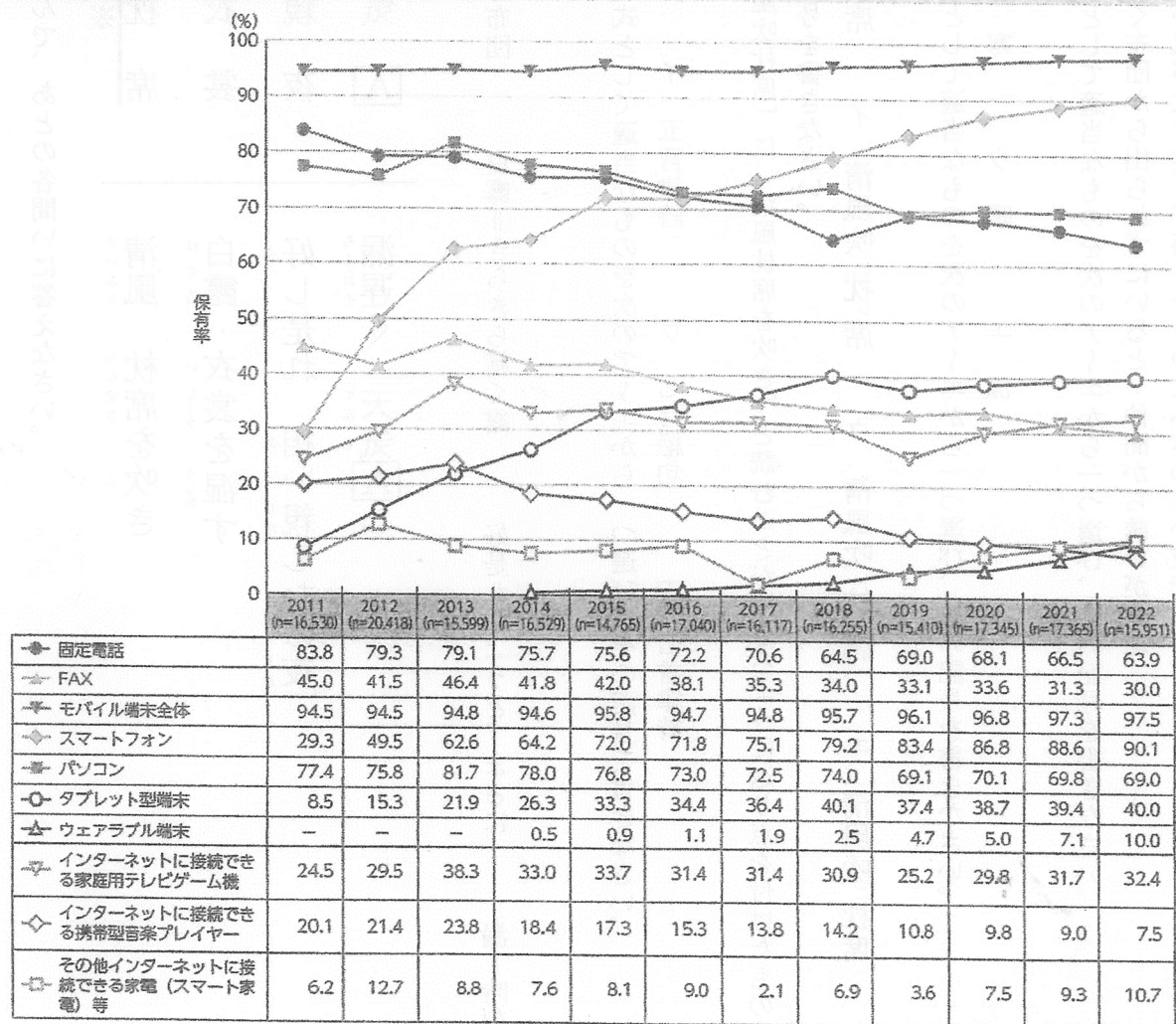
ア 風が心地よく布団から出られずにいると、仲間から誘いが来た。
イ すがすがしい風が吹き渡り、語り合うのにふさわしい夜である。
ウ きらきら輝く露に衣裳が濡れてしまい、家に帰るのが遅くなった。
エ 露がきらきらと輝いて美しいので、今日は家に帰らず見ていたい。

5

次の【資料】は、総務省が実施した「令和5年情報通信白書」の国民生活におけるデジタル活用の動向についてのものである。
これを見て、次の各問いに答えなさい。

【資料】

図表 4-11-1-1 情報通信機器の世帯保有率の推移



(出典) 総務省「通信利用動向調査」

問 1 【資料】を見て、次の文章の（ ① ）・（ ② ）に当てはまる数字を書きなさい。

デジタルを活用する際に必要となるインターネットなどに接続するための端末について、二〇二二年の情報通信機器の世帯保有率は、「モバイル端末全体」で（ ① ）％であり、その内数である「スマートフォン」は約 90％である。また、パソコンは（ ② ）％となっている。

問 2 【資料】を見て、固定電話とスマートフォンの世帯保有率が逆転したのは何年かを答えなさい。

問 3 【資料】を見て、今後情報通信機器の保有率はどのように変化していくと考えられるか。あとの「注意」にしたがって書きなさい。

〔注意〕① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。

② 具体例を挙げて、あなたの考えを書きなさい。

③ 原稿用紙の正しい使い方にしたが、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。

これで問題は終わります。